

## フードバンク 推進策考える

中区でシンポ

衛生上問題がない廃棄食品を回収して福祉施設などに無料提供するフードバンクの在り方を考えるシンポジウムが3日、広島市中区であり、約60人が参加した。

官民のパネリスト6人が、フードバンク事業の課題や推進策などを討論。「企業や行政の理解が不可欠。地域

で協働する仕組み作りが必要だ」「フードバンクの知名度アップを図るPRを」などの意見が出た。

国内外のフードバンク事情に詳しいフリーライター大原悦子さん(52) 〓 埼玉県草加市 〓 の講演もあり、米国の先進事例を紹介した。

シンポは、安佐北区でフードバンク事業を手掛けるNPO法人「あいあいねっと」(原田佳子理事長)が主催した。